

夏休み！多摩区エコフェスタ

[8月19日]



多摩市民館の1階アトリウムで、8月19日(月)小学生の夏休み自由研究の役に立つ展示・体験・環境学習などを3つのブースで12組のプログラムが開催されました。エコロジー、環境にやさしい、ゴミ分別、など体験して学んでもらうのが目的です。

当NPO法人からは「シュロのバツ作り」を3人で10人のこどもたちと母親に手とり足とりで教えました。1時間では全員が完成させるのは難しかったようです。多摩川に自生しているシュロの葉でバツやカマキリ、トンボが目の前ででき、目を輝かしているこどもが可愛らしかった。これをきっかけにもっと自然(草花、昆虫)に親しんでほしいと思いました。

1000匹の「あゆ」プロジェクト



photo
pick up



静岡市との連携での展示

みんなで歩こう散策こみち 井田堰から鹿嶋田堰まで 二ヶ領用水七堰を歩く

[7月21日]



今回の散策は久地の円筒分水で分かれた川崎堀を下りました。竹橋から鹿島田までのコースです。川崎堀は、二ヶ領用水の久地円筒分水で四筋に分水され、溝口以南の流域低地で枝分かれし川崎の大地を灌漑しました。

武蔵新城駅で集合。川崎堀を井田堰～木月堰を経て、金井観音、泉澤寺～小杉十字路～今井堰～渋川分岐点と分水用ゲートや沢山の堰で田んぼを潤していたことが分かりました。東急東横線をくぐり、上平間堰から綱島街道へでて川崎市平和館・平和公園。このとなりは親水公園となっていてこどもたちがザリガニ釣りをしていました。刈宿堰～鹿島田堰～鹿島田駅前前で解散しました。

川崎堀は二ヶ領の水の7～8割を分水して井田堰以南の広大な土地を潤し、江戸時代に江戸へおいしい寿司米として出荷していた田んぼも今ではまったくなくなり、昔の面影もありませんでした。

～多摩川の草と友だちになろう～



ツルポ(ユリ科多年草)

日当たりの良い土手などに群生する。夏の終わりごろ、2枚の向き合った葉の間から真直ぐ茎を伸ばし淡紅色の上品な花を穂状につける。別名のサンダイガサ(参内傘)は宮中に参内する宮家の柄の長い傘を畳んだ形に似ているところから名付けられたという。

たまがわの野草 100選 (500円) せせらぎ館で発売中

多摩川エコミュージアム★イベント情報

- | | | | |
|-----|--------|-------|-------------------------|
| 10月 | 5日(土) | 9:00 | クリーンアップ(住友生命) |
| | 19日(土) | 9:00 | 散策こみち |
| | 27日(日) | 18:00 | 飛森 森のコンサート(清水 仁/元オフコース) |
| 11月 | 2日(土) | 10:00 | 収穫祭&コンサート |
| | 16日(土) | 9:00 | 散策こみち |
| | 17日(日) | 14:00 | 野鳥サロン |

館内展示予定

- 10月展示/多摩川の風景 絵画展
- 11月展示/多摩川の野鳥 写真展

※詳しくは二ヶ領せせらぎ館044-900-8386まで、お問い合わせください。